

ており、その動向を確認しつつ取り組んでいきたい。

**議員** 全国的に所有者が不明の土地が増加する中で、「所有者不明土地の利用の円滑化等に関する特別措置法」が成立した。本市が課税ベースで把握している所有者不明土地の解決には、本特別措置法がどのように生かされるのか伺う。

**市長** 特別措置法で制度化

### 食品ロスの問題に向き合い 効果のある取り組みを



民主緑風会 石原 恒 議員

**議員** 日本の食料自給率はカロリーベースで38%、約6割を海外に依存している状況である。一方で、食べられるはずの食料を毎年80万トンをも廃棄している現状がある。国、都、本市の食品ロス削減に向けての取り組みについて聞く。

**市長** 食品ロスの削減には生産から消費までの段階ごとの対策が必要である。国のポスター等を活用し、国・都と連携を図りながら、市民や事業者へ啓発などの対策に取り組む。

**議員** 京都市はごみ回収後に組成調査を行い、食品ロスの問題を可視化して市民と共有している。本市において、市内で発生する食品ロスに係る調査を実施しない理由について聞く。

**生活環境部長** 組成調査については国の動向など注視しながら検討していく。

**議員** 事業者の商慣習と消費者の行動によって食品ロスが発生し、そのコストについては消費者が負担して

### 子どもの医療費窓口負担と 所得制限の撤廃を求める



日本共産党 栗原 健治 議員

**議員** 小・中学校の健康診断で「要受診」と診断され、受診勧奨を行った児童・生徒の受診の実績について、眼科、耳鼻咽喉科、歯科の受診率と受診人数を伺う。

**教育部長** 平成29年度の受診の実績は、眼科が67%で394人、耳鼻咽喉科が82%で1千825人、歯科が47%で1千312人となっている。

**議員** 本市では義務教育就学児の医療費について、助成の対象者には、通院1回当たり200円を除いた額を助成している。窓口の自己負担200円を撤廃するために必要な経費について伺う。

**市長** 1千600万円ほどの経費がかかるかと推定される。

**議員** 複数回の通院が必要になる場合には、1回200円の自己負担でも受診を考えるとしまつという声が届いて

いる。全額助成できないか。

**市長** 医療費助成は、医療保障ではなく、福祉サービスとして実施しているもので、200円という金額については、一定の理解を得られているものと考えている。

**議員** 本市では義務教育就学児の医療費助成に所得制限がある。子どもの命と健康を守るため、所得制限の撤廃は優先すべき課題だと考える。要する経費を伺う。

**市長** 撤廃した場合は、1億2千万円ほど市の負担が増えるものと推定される。

**議員** 所得制限の撤廃について市長の所見を伺う。

**市長** 子どもの医療制度は国の制度としてナショナル・ミニマムを基本として実施されるべきものと考えている。現時点では、所得制限の撤廃は考えていない。

### 障がい者の目線に立った 図書館サービスの充実を



日本共産党 西尾 勝彦 議員

**議員** 市立図書館では来館困難な市民のため、本の配達サービスが実施されている。サービスの現状を伺う。

**教育部長** 平成29年度の利用登録者は3人だったが、30年度は現在まで1人だ。

**議員** 利用者の減少は対象者への周知に課題があるのではないかと考えるが、個別の案内はしてきたのか。

**議員** 市立図書館では来館困難な市民のため、本の配達サービスが実施されている。サービスの現状を伺う。

**教育部長** 平成29年度の利用登録者は3人だったが、30年度は現在まで1人だ。

**議員** 利用者の減少は対象者への周知に課題があるのではないかと考えるが、個別の案内はしてきたのか。

合、提供できるという条項も設けている。今後、利用状況等も踏まえ対応したい。

**議員** 障がい者向け図書館サービスの詳細をまとめた案内等はあるのか。また、周知の方法について伺う。

**教育部長** 障がい者向けのサービスをまとめた案内はない。ホームページ、図書館だより、障がい者のためのしおり等で周知している。

### 市民が求める市庁舎は 無駄なく、簡素で機能的に



日本共産党 森 徹 議員

**議員** 本年8月に新庁舎の5つの配置案と概算事業費が議会に示された。しかし、市民向け説明会が行っていない。事業費を含む建設計画全体を市民に示す責任があると考ええる。市民参加のあり方について伺う。

**市長** できる限り市民の負担を軽減しながらも、幅広い意見・思いを反映することが必要だと考える。この間、まちづくりディスカッションや市民によるワークショップ等を実施し、市民の意見等を聞いている。

**議員** 建替え計画に含まれる公会堂は、5年前に約6億5千万円をかけた大規模改修を行った。改修を決めた当時の判断について伺う。

**企画部長** 耐震強度の不足、老朽化した設備の更新等に加え、利用者からバリアフリー化等の様々な要望があり大規模改修した。

**議員** 公会堂を壊さなくても市庁舎等建替えは可能と考える。市民の税金を無駄にしてはいけない。公会堂をそのまま使用すればいくらか削減できるか伺う。

**企画部長** 公会堂の建設事業費としては税抜きで約16億2000万円と想定している。

**議員** 市民に対し全てを説明した上で、耳の痛い意見も素直に聞くことが重要である。市民説明会は、今こそ行うべきではないか。

**市長** 今後基本構想案を示す際に、短い映像等の分かりやすい資料を作り説明し、多くの市民に知ってもらうことが重要と考える。

**その他の質問** 三鷹市社会教育会館跡地等の土地利用について

### 公正な行政運営実現のため 市の取り組みを問う



希望と維新の会 増田 仁 議員

**議員** 本年8月の市庁舎・議場棟等建替え検討特別委員会会で示された庁舎等建替えの概算費用における平方メートル単価は最大52万3千円と高額で、現在建設中の地上39階建ての横浜市新庁舎の単価51万5千円とほぼ同額だ。見積方法を伺う。

**企画部長** 類似施設の工事単価等から算出している。

**議員** 隣接する郵便局との一体的な開発について協議を進めるべきではないか。

**市長** 日本郵便株式会社と協議をし、努力している。

**議員** 庁舎の建設コストは極力減額に努めるべきだ。

**第二副市長** 市民の声を踏

まえ、負担を抑えていく。

**議員** 市は、業務に関連しない個人情報閲覧禁止等が徹底されていないという情報がある。アクセスログの監査はしていないのか。

**企画部調整担当部長** 現状では監査はできていない。

**議員** 市は新聞等の複写利用のため、今年度公益社団法人日本複製権センターと契約した。経緯を伺う。

**市長** 今まで新聞の複写利用手続きを行っていなかった。新聞社等にお詫言する。会派名は、一般質問が行われた時点での名称で表記しています。(一面参照)

### 熱中症予防のための 統一的な運動中止基準作成を



無所属 半田 伸明 議員

**議員** 児童・生徒の熱中症予防を万全にすべく、水泳指導や部活動等を、気温等が何度以上なら原則中止というような学校独自の基準を設けているか伺う。

**教育長** WBG Tという温度環境評価指標を測定する機器がある。16校はWBG Tの測定で31度以上、1校は気温35度以上で原則中止とする基準を今夏設けた。

**議員** 気温35度以上で部活動を行った事例はあるか。

**教育部長** WBG Tを夏休み中に購入した学校もあるなど、様々な条件が各校で異なる。35度以上でも行っただろうかは不明である。

**議員** 事例はあると聞く。温度等を測定する責任者は誰なのか等、基準が徹底されていないのではないかと。基準が全て徹底されていないのは指摘のとおりだ。

**議員** 各学校に判断を任せるとは、統一的な運動中止等の基準を示すことが必要だ。

**教育長** 今夏の経験を生かし、学校が一律の基準で判断できるよう工夫したい。



市庁舎・議場棟及び公会堂